

[問 21] あなたが、日ごろから「人権」、または「一人一人を尊重するまちづくり」について、感じていることを、何でもご自由にお書きください。

<人権意識>

自由記述	性別	年齢
人権への理解が向上していると思うが、自分の立場になると責任や勇気が欠如する場合が多い。	女性	70歳以上
近所の子どもも親も全くあいさつをしない。人の悪口を言う。車で道の譲り合いもなく、自我の強い人たちが多く住む街だと感じた。相手の気持ちを考えたら、もっと良い街、よい隣人関係が築けると思う。	女性	40代
ことさらに人権をふりかざすのではなく、家庭で普通に親が子をしつけることが基本。今は個人主張（わがまま）が強すぎる。他人や行政の責任にしないこと。	男性	70歳以上
相手、他人を自分より下に見ないようにしている。いつでも「ありがとう」の心をもって接している。	男性	60代
世代間・地域間交流など身近な所から人同士がふれあえる人間関係を密にしていく事、身近な所から人々とのふれあいの場を大切にしていけたら良いと思います。	女性	20代
人は十人十色。自分以外の人意見をよく聞き、自分の意見を押し付けない。	男性	50代
幼児期から人権を学ぶ機会を多く持ち、小中学校に行っても人権学習を通して学び、いじめのない世の中になってほしい。	女性	40代

<人権教育・啓発>

自由記述	性別	年齢
人権について学ぶ機会が大切だと思う。学校教育の中で取り入れるべきだと思う。差別の善悪を教えるのではなく、相手の立場に立って考えようとする力をつけていく事により尊重することができるのでは。	男性	50代
労働者の権利保障についてもっと啓発活動してほしいと思う。	男性	40代
市民啓発や広報活動等ある程度は必要とは思いますが、何かしら大げさに予算どおり時間をかけすぎと感じる事もある。過剰にならない事を求む。	女性	60代
一人一人に人権があり、人権を尊重しなければいけないということは小学生でも知っている当たり前のことだが、現代でも女性差別や同和問題という昔から根付いた差別問題はなかなか消えない。大人の背中をみて子どもは育つので、大人に対しても子どもに対しても人権教育を行う必要がある。	女性	20代

自由記述	性別	年齢
幼い頃からの学習は大切ではないかと感じている。難しいことを教えるのではなく、道徳などで人が傷つく言葉を使っていないか、使っているならどのように改善していくかなど、学校でも指導し、場合によっては親にも注意してもらおう。そうした一つ一つの積み重ねではないかと思う。	女性	30代
1歳の娘がいるのですが、小学生、中学生になった頃、いじめ等学校で起こる人権侵害はどうなっているのだろうかと考えます。LINE（ライン） ^{※1} 等のSNS ^{※2} が関係する事件があるたび豊岡でもそんな事が起こりうるのかなと思ってしまいます。子ども、そして親も安心して過ごせる学校の体制が明確であればいいと思います。	男性	30代

<子ども>

自由記述	性別	年齢
子どもは毎日、親を、先生を、地域を見て感じています。周りの大人たちの差別（仲間はずれ）や偏見のない言動こそが子ども達の心を育てます。	女性	60代
子ども達がふざけて人を叩いたり、蹴ったりするが、やられた相手の気持ちを考えるような教育をして欲しい。人を傷つける自由の主張が当たり前になってはいけないと思う。	女性	30代
子どもに無理強いすることと指導を混同しないようにしたい。小さな子どもには判断できないことが多いと思われるので、よい方向を示してあげることが必要。	男性	60代
思いやりの心が育つのは幼い時の家庭のあり方、特に母と子のきずなが重要だと思います。甘えたい（愛されたい）という気持ちが満たされてないと、人はやさしくなれないのでは。外で働くお母さんがあたり前になってきましたが、お母さんが忙しすぎてどこか心の満たされていない（心のさみしい）子が多いのではないのでしょうか。	女性	50代

※1 LINE：スマートフォンなどの携帯端末から、個人間またはグループ間でメッセージ交換や無料通話を利用できるサービス。

※2 SNS：インターネットのネットワークを通じて、人と人をつなぎコミュニケーションが図れるように設計された会員サービス。ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略称。

<高齢者>

自由記述	性別	年齢
豊岡市は、家庭内介護が“日本一”（在宅看取り 25.4%）だが、そのためいじめや虐待があっても表に出にくい。高齢者と介護者、両方の支援がほしい。（人権教育、介護者の応援）	女性	70歳以上

<障がい者>

自由記述	性別	年齢
子どもに障がいがあります。しかし、まだまだ周囲から偏見の目や心無い言葉をかけられる事があります。子どもを預ける所が足りなくて（特に医療ケアが必要な子）日々在宅で世話をする親が多いです。ハード面でもソフト面でもまだ不十分と感じます。	女性	30代
障がい者と地域の人をもっと交流できる場があればいい。いまだに偏見が多いと思う。	女性	40代
お店に行き、少し障がいのあるような方が働いておられると、避けるわけではないが、少し意識してしまう自分をイヤだと思う。でも障がいのある子を持つ親は、色々と心労も不安もあったと思います。自分も子を持って初めてそう思います。	女性	20代

<男女>

自由記述	性別	年齢
職場における男女格差の是正は必要と考えるが、女性の意識も変える必要があると思う。責任が重くなる管理職を望まない女性も多いのではないか。そこが解決されない限り「男女格差の是正」は解決できないと思う。	男性	40代
男尊女卑から男女平等をめざして、市、国が動いているのは分かるが最近では女尊男卑になってきていると思う。本当の意味での平等を考えてほしい。	男性	20代
男女共同参画時代とか、男女平等と大きく表面上は言われているが、いざとなるとまだまだ男性上位の社会であると思う。特に男性の女性に対する態度は、本音とたてまえで全然違うと思う。	女性	70歳以上

<同和問題（部落差別）>

自由記述	性別	年齢
私は同和という言葉が大学まで知りませんでした。産まれた家や地域で差別をすること自体はいけない事だと思うし、その差別する気持ちは理解できません。「同和」という言葉を知ることよりも人権を理解し、お互いを尊重し合うという教育が大切だと思う。世代が代われれば自然と薄まる事でも、正しく理解し、また子どものうちから親共々勉強することが大事だと思う。	男性	30代
同和問題、子どもたちに詳しく話しすぎじゃないかなと思います。差別は許される事ではありません。現在自分たちが住んでいるところにもかつて同和地区と呼ばれ、その人達のことを周りの人はこう思っていたなどと教える必要はないと思います。知らせないのは隠すこととイコールではないと思います。今の僕は不要に知る機会があるからなくならないのもあるのかなと思っています。	男性	20代
基本的に部落差別はなくなった、解消したと理解して条例等に気を付けていくべき。心理的差別はなくなったと断定できないが、一般行政の法令で厳しく対処しつつ、本人をさとす等で、解決を図る方向で！少なくとも地区や住民を特定するような施策はとるべきではないと思います。	男性	70歳以上
自分がされて嫌な事は他人にはしないよう心掛けていますが、子ども達の結婚相手や付き合ってる相手の地区名は気になります。子ども達は昔の部落の話など分かってはいないようですから、詳しく説明しませんが、もし結婚すれば、親の心の中には口に出せなくても気になるのも事実です	女性	50代
去年子どもが生まれました。人権の被害者、加害者にならない社会を作りたい。部落差別は特に悲しい。	女性	30代
同和問題に対する意識、固定観念など私は幼少の頃より親から教えられる事が多かったです。その事が大人になった今でも人格の一部として続いています。大事なのは大人が誤った固定観念を子に押し付けない事ではないでしょうか。	男性	40代

<労働者>

自由記述	性別	年齢
市内の中小企業に人権侵害、職場におけるハラスメント等、研修制度を設けてほしい。	男性	40代
企業、組織においてのセクハラ、パワハラをここまでささやかれる時代になった今もなお大いに存在する。社会的な教育が企業、組織を育て、充実した社会生活を送る大人に育てる。子どもは充実した教育を受け、充実した大人に育つ。	男性	20代
労働者の正規、非正規問題くらいおかしなことはないと思う。	男性	70歳以上

<行政>

自由記述	性別	年齢
中心街ではない地域のバリアフリー化や、行事の活性化を図ってほしいです。企業によっては、パワハラやセクハラが横行しているので、追い込まれて病んでしまう人もいます。何とかなれば良いなと思います。	男性	20代
障がい者福祉がもっと充実するとよい。そのために市の啓発や助成がもっと必要だと思う	女性	30代
人権相談窓口がどのような所か具体的に広報等で教えてほしいです。プライバシー等には配慮してどのような相談があったかも知りたいです。自分が相談したい内容が相談窓口で相談していい内容なのかどうかわかりにくいです。	女性	20代
もっと福祉に力を入れてほしい。市のせいではないが、車椅子や足の不自由な人がお店で困っていたり、道幅が狭くて困っているのをよく見かける。バリアフリーなどもっと増やしてほしい。	男性	30代
意識に関わる部分が大きく影響する問題であり、特効薬はないと思う。継続的な啓発などの取組が不可欠であり、行政の役割は大きいと思う。	男性	40代
豊岡をアピールすることは、若い人に喜ばれ、活性化にもつながっていると思いますが、障がい者や高齢者に対する配慮や施策が非常に遅れているように思います。外にアピールすることばかりでなく、そういう方たちのためにもっと予算を使うべきだと思います。	女性	40代

<その他>

自由記述	性別	年齢
<p>明治から平成それぞれの世代で温度差はあるものの差別意識は格段に薄らいできていると思います。平等教育については弊害もあると常々思っていますが、一方で昔ながらの部落差別や男女差別が解消しつつあるのはその成果なのでしょう。「寝た子を起こさない」と「人権教育」は矛盾する部分もあると思うのですが、よいバランスで進んできていると思います。</p>	女性	50代
<p>若い人がLINE（ライン）でグループを作っているが、悪い方に利用され、いじめとかにつながることを懸念しています。</p>	女性	60代
<p>人権教育講演会や学習会などは、地域で役をしている人や先生たちばかりが義務のように参加して本当に伝えたい人たちに伝わっていないような気がする。今後は目に見えてわかりにくい部分（ネット上での人権侵害）に目を向けていくことも必要だと思う。</p>	女性	30代